



# 口蹄疫に対する本県の取組

生産振興部

平成22年5月19日

# ■ JA等畜産関係者との連携による取組

## 1 県口蹄疫対策会議(4/20)

- ・ 宮崎県における発生状況の情報提供
- ・ 畜舎等の消毒の一層の徹底
- ・ 異常な家畜の家畜保健衛生所への通報

## 2 各家畜保健衛生所における対策会議

(4/27, 28, 30)

- ・ 宮崎県における発生状況の情報提供
- ・ 畜舎等の消毒の一層の徹底
- ・ 異常な家畜の家畜保健衛生所への通報
- ・ 県内での発生時等における市町、JAによる防疫体制の整備 等

# ■ 牛・豚の健康状況の確認

## 1 緊急の立入検査

検査対象：3月20日以降、宮崎県から導入された牛184頭（14戸）

検査日：4月21日

（潜伏期間を過ぎていなかった牛については、  
4月30日～5月3日に再検査）

検査結果：全てで異常なし

## 2 電話聞き取り調査

調査対象：牛・豚 全農家 1,031戸 約155,000頭

調査日：4月21日～24日

調査結果：全てで異常なし

# ■ 緊急時の連絡体制

## 24時間体制で家畜保健衛生所が対応

家畜に異常があった場合は、家畜保健衛生所に通報していただき、直ちに獣医師が立入検査を実施

### 夜間・休日の対応

休日昼間：職場に出勤

夜間：当番職員の携帯電話へ転送

# ■ 県民への情報提供

市町、J A等、関係機関にファックス、メール等で随時、情報提供

宮崎県での発生状況  
本県の対応 等

家畜衛生便りの臨時発行

宮崎県での発生状況  
口蹄疫の特徴的な症状  
効果のある消毒方法  
緊急連絡先 等

県のホームページへの掲載

宮崎県での発生状況  
本県の対応  
緊急連絡先 等

# ■ 消毒の徹底

## 緊急防疫対策の実施

農場における消毒の一層の徹底を図るため、全額県負担により消毒剤を緊急に配布

### ( 1 ) 対象者

県内で牛・豚を使用している全ての農家 1 , 0 3 1 戸

### ( 2 ) 配布時期

5月下旬

### ( 3 ) 消毒剤の配布数量

- ・消石灰 ( 1 袋 2 0 k g 入り ) を 1 0 , 0 0 0 袋配布
- ・一農家当たりの配布数量は、飼養規模等に応じて配布

### ( 4 ) 消毒方法

道路から畜舎入口までの通路及び飼料タンク周辺に散布

# ■ 宮崎県での防疫作業に県職員を派遣

## 宮崎県において口蹄疫の防疫作業に県職員を派遣

### 1 従事期間

( 1 ) 5月13日～5月19日

( 2 ) 5月26日～6月1日

2 派遣職員 家畜保健衛生所 獣医師  
各期間 1名(計 2名)

### 3 従事内容

発生農場における殺処分や移動制限区域内の飼養農場における臨床検査などの防疫作業

# ■ 当面の予定

## 1 佐賀県口蹄疫対策推進会議

日時:5月20日(木)13:15~

これまでの生産振興部長をトップにした対応から、副知事をトップにした対応に変更

構成: 副知事、教育長、各本部(部)長、危機管理・報道監、警察本部長

協議事項 防疫対策や影響を受ける分野での対策等

会議は必要に応じて開催

県内で発生した場合や、隣県で発生した場合は知事をトップに対応にあたる。

## 2 口蹄疫対策連絡会議

日時:5月21日(金)13:30~

知事が出席して参加者や県民に対し呼びかける。

参加:市町、JA、関係機関・団体

協議事項

各機関・団体の対応の現状

今後の対応

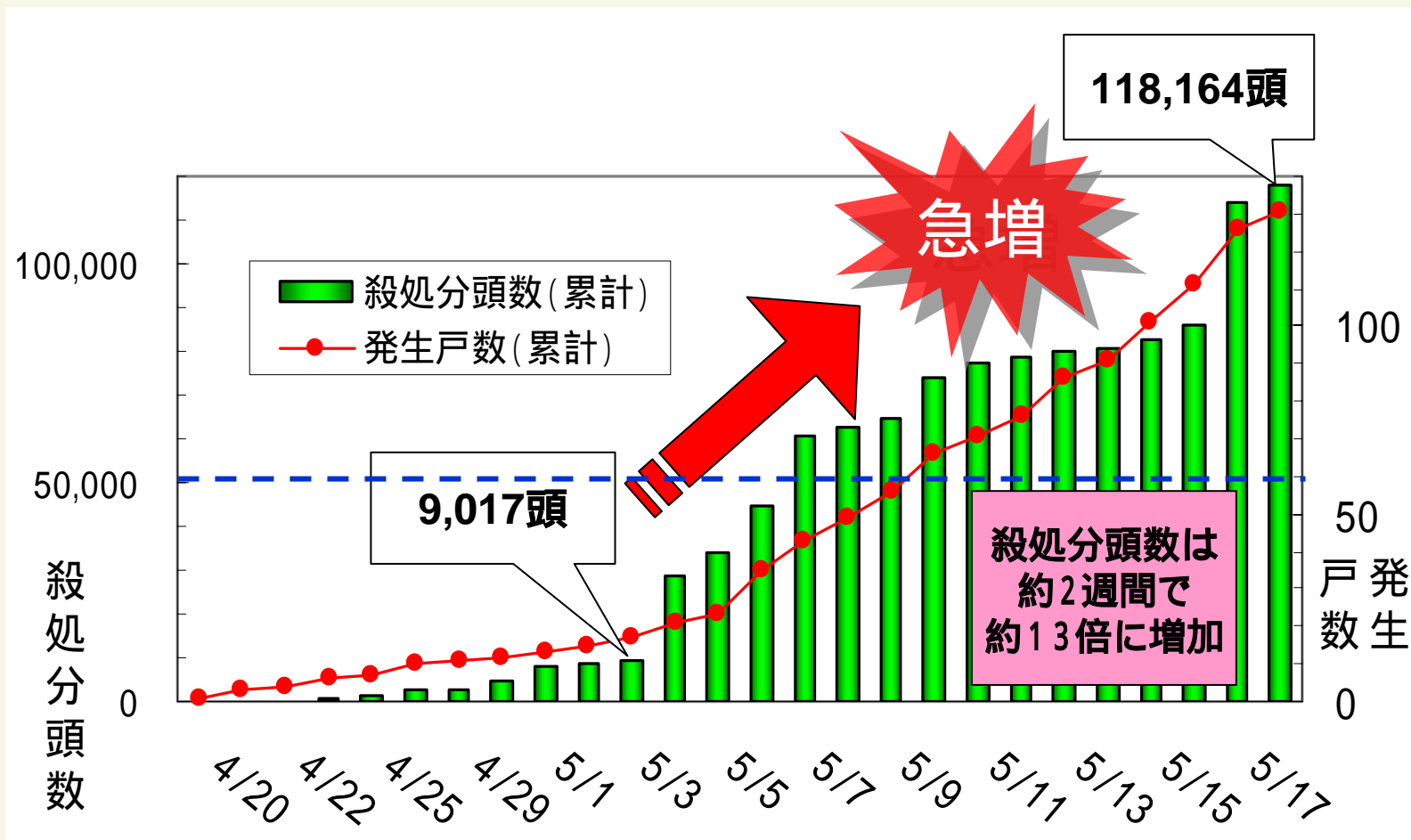


## ■ 県民のみなさまへ

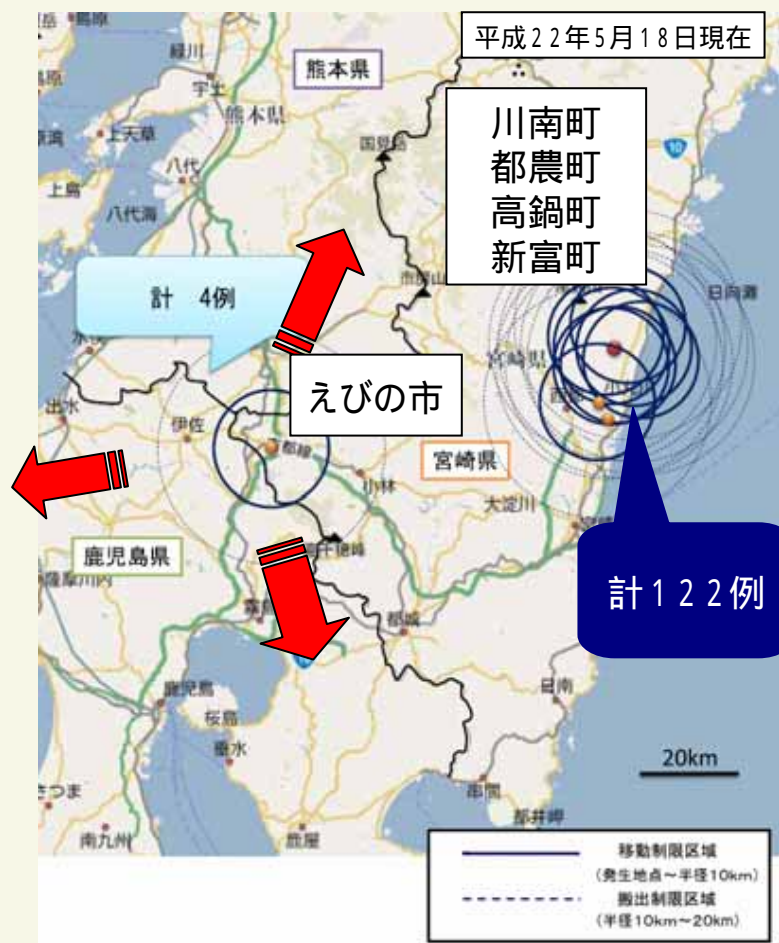
口蹄疫は、偶蹄類の動物（牛・豚等）のみに感染し、人には感染しません。

感染した動物の肉等が出回ることはありませんが、仮に感染した牛や豚の肉を摂取しても、人体には影響はありません。

# ■ 5月4日以降、口蹄疫の発生が急増



# ■ 宮崎県内での発生地が拡大



- ・ 県内でも発生地が拡大  
都農町、川南町、えびの市

高鍋町 (5/15発生)

新富町 (5/17発生)

- ・ 5月6日以降発生していなかった  
鹿児島県、熊本県に近い、  
えびの市で再発

(4/28、5/5 ⇔ 5/11、13 )